

2. 臨床研究法の概要と課題

千田 実（臨床研究支援センター）

3. 臨床研究法施行後の臨床研究を取り巻く昨今の状況

保野 慎治（臨床研究支援センター）

4. 臨床研究法が目指すもの

志賀 剛（臨床薬理学講座）

5. 臨床研究法をふまえた臨床研究 ～慈恵医大の場合～

堀 誠治（感染制御科）

6. 総合討論

- (2) 第1265回成医会例会は、2020年2月4日（火）に行われ「微生物創薬に携わって半世紀」が講演のテーマとして選ばれた。司会は颯川晋教授（成医会運営委員長）が務め、北里大学特別栄誉教授である大村智氏が講演を行った。
- (3) 第137回成医会総会については、2020年10月8日（木）、9日（金）の2日間にわたって開催の予定。

2) 各種行事

- (1) 2019年4月11日（木）、2019年度医学科および看護学科入学式を挙行了。
- (2) 2019年6月4日（火）、学祖・高木兼寛先生生誕170年記念講演会（演者 小平奈緒選手、結城匡啓教授）を開催した。
- (3) 2019年8月7日（水）～9日（金）、宮崎県穆佐小学校学童2名、教諭2名の本学招待旅行が行われた。本行事は、昭和50年より開始され、今回で45回目となる。
- (4) 2019年9月5日（木）、学祖・高木兼寛先生生誕170年記念講演会（演者 阿部志郎先生）を開催した。
- (5) 2019年10月5日（土）、同窓会支部長会議・学術連絡会議が開催された。
- (6) 2019年10月19日（土）、卒業50周年を迎えた卒業生（昭44年）をお招きし、懇談の集いを開催した。
- (7) 2019年10月28日（月）、第115回解剖諸霊位供養法会を増上寺において執り行った。
- (8) 2019年11月16日（土）、学祖高木兼寛先生の墓参を行った。
- (9) 2019年11月27日（水）、附属病院新外来棟竣工記念式典を開催した。
- (10) 2020年1月4日（金）、新年挨拶交歓会を、テレビ会議システムを使用し、全機関にて開催した。
- (11) 2020年1月31日（金）、2020年3月末日をもって定年を迎えた矢永勝彦教授、丸毛啓史教授、堀誠治教授、谷諭教授、岡尚省教授、伊介昭弘教授、川村哲也教授、清田浩教授、新美茂樹教授、小原平教授の退任記念パーティーが行われた。
- (12) 2020年2月25日（火）、感謝状伝達式を行い、献体者遺族に対して文部科学大臣からの感謝状を手渡した。
- (13) 2020年3月7日（土）、第95回医学科、第25回看護学科卒業式を挙行了。

3) 印刷物等の発行

(1) 法人誌「The JIKEI」

慈恵大学の“今”を伝えることをコンセプトに全面カラー版誌面構成にリニューアルし、4年目を迎えた。今年度も同窓、医学部父兄、記念事業募金寄付者、医療連携機関、教職員などに送付し、本学の活動をPRした。

1) 第33号 特集「院内から地域社会へ 新しい看護医療のカタチ」

他国に類を見ないスピードで少子高齢化する日本。厚労省の保健医療政策として地域包括ケアシステムの構築が推進されている。本学でも国領キャンパスに「地域住民の健康と生きる力を看護の力で支える」ことを目的にした地域連携看護学実践研究センター(JANPセンター)を2018年4月に設立し、2019年3月から本格的に活動を開始した。同センター

の設立趣旨や背景、また今後の展望など、関係諸氏らによる座談会を行い、2019年8月に発刊した。

- 2) 第34号 例年2月に発刊している冬号については、2020年1月にリニューアルオープンした新外来棟・母子医療センターを特集とする特別企画号としたため、発刊時期を2020年5月に延期した。
- (2) 慈恵ニュース
 - 1) リニューアルされた創刊200号から前号に対して内外から寄せられた評価結果を基に再検証を行った。職員向け学内広報誌「慈恵ニュース」の本来の役割や編集方針を再確認し、企画内容について一部見直しを図った。第204号は「教職員みんなが誇れる大学病院へ」を特集記事とし、2019年7月に発刊した。
 - 2) 2019年6月に「春季労使協議会結果」、2019年7月に「学校法人慈恵大学 中期目標・中期計画・2019年度事業計画」を号外として教職員に配布した。
- (3) 大学ガイドブック
2019年5月に受験生向けの学校案内「大学ガイドブック2020」を発行した。本学の医学教育の特色である「診療参加型臨床実習」や「国際交流」の紹介、新カリキュラム概要やサークル活動をはじめとするキャンパスライフについて幅広く掲載した。
- (4) 大学入試ポスター
2019年5月にオープンキャンパス並びに入試日程に関わる「大学入試ポスター」を医学科、看護学科別に発行し、高等学校、予備校、同窓会長、支部長、学術連絡委員などに送付した。
- (5) 大学公報
学事、教職員人事、公示、行事、東京慈恵会公報などを取りまとめ、毎月定期的に発行した。
- (6) 大学案内
2019年4月に大学案内の別冊を発行した。
- (7) 大学公式ホームページ
 - 1) 2019年4月、認知症疾患医療センターページを創設した。
 - 2) 2019年8月、慈恵医大、静岡がんセンター調印式を掲載した。
 - 3) 2019年8月、看護専門学校情報公開ページを新設した。
 - 4) 2019年9月、本学のコンプライアンスに向けた取り組みページを更新した。
 - 5) 2019年10月、学祖生誕170周年記念特設サイトを設置した。
 - 6) 2019年10月、新外来棟・N棟開院の動画を公開した。
 - 7) 2019年12月、新外来棟・母子医療センター開設に伴う附属病院ホームページを更新した。
 - 8) 2020年1月、地域連携看護学実践研究センターページを新設した。

大学公式ホームページへの総閲覧数は対前年比+22万回の1,540万件、総訪問者数は前年度比19万7千人増の319万人に増加した。ホームページ新規作成及び更新依頼は558件であった。依頼部署や関連委員会と連携して掲載内容の充実を図るとともに、本学の特色ある取り組みをステークホルダーである患者、医療機関、学生、受験生などに対し、最新情報を遅滞なく掲載するよう努めた。

長年の懸案事項であった附属病院ホームページのリニューアルを行い、2019年12月28日に公開を行った。新サイトの主な特徴は①デザインの全面刷新(スマートフォン・タブレットなどのデバイスに対応) ②コンテンツの全面見直し(先進的な医療情報を発信する新コンテンツや慈恵の医療を分かりやすく表現したブランド訴求コンテンツの追加) ③新機能の導入(病状・病名から最適な外来を案内する検索機能追加)となっている。サイトリニューアルによって、コンテンツの内容をビジュアル的な表現にしたことで、ブランド構築と各ステークホルダーとのコミュニケーション強化が図られた、HPリニューアルの効果が一過性ではなく、永続的なものになるよう今後も必要な情報を速やかに届けることが出来るサイトの開発運営を行う必要がある。

(8) イン트라ネット

「理事長・学長室」、「行事予定」、「大学公示」、「理事会・教授会議抄録」、「事業計画・事業報告書」、「教職員アンケート」、「学内使用の各種書式」等の更新業務を担当した。

今年度は、「理事長・学長室」からの情報発信を積極的に掲載し、教職員に周知した。また、トップページのアイコンの配列を見直し、重要かつ周知が必要なものを上位に掲載すると共に、what's newへの掲載と更新頻度を高め、最新情報を入手しやすくするよう努めた。広報課のページを整理し、ホームページメンテナンスやオールユーザーメールの送信依頼時に必要な事項やホームページアクセス数を掲載した。西新橋キャンパス再整備計画の周知を目的に専用ページを更新した。

(9) オールユーザーメール

セミナー、シンポジウム、講演会、研修会等の開催通知のほか、教職員のテレビ、ラジオ、講演会等への出演や新聞、雑誌等への掲載情報を中心に712件配信した。